

# としょだより



もうすぐ、<sup>なつやす</sup>夏休み。

今回は「読書感想文」の書きかたについておはなしします☺



©座間市

読書感想文って、なんだろう？

「読書感想文」とは、本を読んで感じ取ったことを文にしたもの。つまり、「じぶんは〇〇と思ふ。」というじぶんだけの考え方や意見を書くことです。

(でも、「おもしろかった」だけじゃ、原こう用紙のマスはうまらないよね…?)と思つた人もいますよね。いっしょにどんなことを書いたらよいのか、しらべてみましょう！

どんな本をえらんだらよい？

まずは本えらび！

読書感想文は、学年ごとに決まっている「課題図書」4さつのほか、「自由図書」でも書くことができます。

☆課題図書=話題になっているできごとをテーマにしていたり、その学年にあった長さのものがえらばれています。

☆自由図書=じぶんの好きな本で書くことができます。(じぶんの学年の「課題図書」、パンフレットや雑誌、教科書などのテキスト、日本語以外で書かれた本はのぞく)

では、本はたくさんあるけれど…どんな本がよいのでしょうか?本を読んでいるときに(じぶんも友だちとこんなことがあったなあ)とか、(じぶんだったら〇〇するのに…)と考えたことはありませんか?もちろん、(こんなのはゆるせない!)という反対意見でもだいじょうぶ!そんな「じぶんのことをたくさんおはなしできる」本が、あなたにとってかきやすい本なのです。

テーマをみつけよう！



読みながら、「作者がこの本で伝えたかったこと(テーマ)」を考えてみよう！

文の中に何回も出てくる言葉や、主人公の行動にヒントがかくされているよ。テーマが見つかったら、テーマについて自分の考えたことをあげてみてね。じぶんの感想がでてきたかな?

つぎは、かきかたをみてみましょう☺

## 読書感想文のかきかた



長い文を書くときには、「はじめ」「なか」「おわり」があります。それぞれ、どんな書き出し  
ができるか考えてみよう。この「かきかた」でなくてもだいじょうぶなので、自由に書ける人  
は書いてみてね。

はじめ	文のさいしょ	<input type="checkbox"/> この本とであったきっかけ <input type="checkbox"/> 印象にのこったシーンやセリフ <input type="checkbox"/> 登場人物にあてたお手紙風	 ©座間市
なか	文の中心	<input type="checkbox"/> 「もしも…？」を考えてみよう（もしもじぶんだったら…？、もしも主人公がこうしなかったら…？） <input type="checkbox"/> 「もしも…？」の理由 <input type="checkbox"/> あなたが感じたテーマへの意見、考えたこと <input type="checkbox"/> あなたが経験したこと	
おわり	文のまとめ	<input type="checkbox"/> あなたが感じたことのまとめ <input type="checkbox"/> この本を読んでじぶんはこんな風にかわった	

※ こちらには例えをのせています。

※ この表のことを全部書かなくてだいじょうぶです。

## 感想文チェック！！



感想文が書けたら、「タイトル」をつけよう。タイトルがついたら、最終チェック！！

- 原こう用紙のつかいかたはだいじょうぶ？（だんらく、「、」や「。」など）
  - まちがった文字やぬけている字はないかな？
  - 長すぎる文はない？
  - 本や登場人物の名前、数字、場所のまちがいはないかな？
  - あなたの意見や感想はしっかり書くことができた？（いちばん大事！！）
- ※ 時間があったら、まわりの人にも読んでもらおう。じぶんでは気がつかなかったことを教えてもらえるかもしれないよ。

【参考にした本】・藤子・F・不二雄『ドラえもんの学習シリーズ 読書感想文が書ける』小学館  
 ・宮川俊彦『読書感想文書き方ブック』ディスカヴァー・トゥエンティワン

これで感想文はだいじょうぶ！けんこうに気をつけて、すてきな夏休みをすごしてね！

2学期のかりる・かえすは9/4（月）スタート予定です。あたらしい本もお楽しみに。